

# 令和3年度事業報告書

自 令和3年 4月 1日

至 令和4年 3月31日

## 1. 事業概況

コロナ禍2年目となる令和3年度の当会事業活動は、軒並み事業が中止となった令和2年度とは異なり、ウィズコロナ時代の中で、感染拡大を警戒しながらも感染防止対策等の工夫を凝らし、計画された事業活動は一部の事業を除いて概ね実施することができた。特に創立70周年記念事業となる記念式典は2度にわたる延期の末中止に追い込まれたものの、記念講演会は令和4年新春講演会にスライドして開催することができた。しかしながら感染リスクが高いとされる飲食を伴う会員相互の親睦・交流に資する意見交換会や祝賀会等は未だ開催ができない状態が続いている。

とりわけ、公益法人の使命・目的を果たすべく、地域並びに税のオピニオンリーダーとして不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するため、税に関する知識の普及および納税意識の高揚並びに地域社会に貢献する活動を中心とした公益目的事業の推進に注力し、さらには令和3年10月から登録事業者の申請が開始され、令和5年10月に導入予定されている「消費税インボイス制度」への周知・啓発活動を始め、管内関係民間団体と連携して税務行政の円滑な運営協力に努めた。

個別の事業に関する活動の状況は以下に記載のとおりである。

## 2. 各事業の実施状況

### (1) 公益を目的とした事業

#### ① 税知識の普及を目的とした事業

##### イ 各種説明会・研修会等の開催状況

税に関する基礎的知識の習得と、税制改正などに対応するための研修会を開催した。開催状況、研修内容、参加人員は下表のとおりである。

説明会・研修会名	開催回数	合計参加人員	講師	説明会・研修会等内容
新設法人説明会	4回	16人 内、会員外 16人	税務署担当官	新設法人向け税務手続き研修会 税務コンプライアンス向上に関する研修会 消費税インボイス制度に関する研修会
決算法人説明会	8回	144人 内、会員外 90人	税務署担当官	決算期を迎えた法人向けに申告注意点や税制改正点を中心とした研修会 消費税インボイス制度に関する研修会
年末調整説明会	4回	96人 内、会員外 14人	税務署担当官	従前の税務署共催説明会は中止の為 支部毎に税務研修会として開催した 富士吉田、都留、大月、上野原
女性部会研修会	3回	74人 内、会員外 2人	税務署担当官	消費税インボイス制度に関する研修会 税制改正等に関する税務研修会

説明会・研修会名	開催回数	合計参加人員	講師	説明会・研修会等内容
各支部研修会	7回	342人 内、会員外 88人	税務署担当官	消費税ポイ制度に関する研修会
富士急部会研修会	1回	55人	税務署担当官	税制改正事項、源泉所得税、印紙税 消費税ポイ制度に関する研修会

## ② 納税意識の高揚を目的とした事業

### イ 納税表彰式にあわせた表彰

税務署主催の納税表彰式にあわせ、納税意識の高揚に貢献した者に対し、各納税協力団体（9団体）の長で構成する関係民間団体長会から感謝状を贈呈した。

【感謝状被贈呈者】 大月税務署管内納税貯蓄組合連合会 1名

東京地方税理士会大月支部 1名 大月間税会 1名

公益社団法人大月法人会 5名 合計 8名

### ロ 税を考える週間にあわせた書籍等の配付

将来の社会人として、小学生に対して税に関する意識を持ってもらうため、以下のとおり書籍の配布を行った

【配付先等】 配付先：大月市立大月東小学校 6年生 48名  
都留市立禾生第一小学校 6年生 37名  
西桂町立西桂小学校 5・6年生 80名  
配付図書：タックスフロントとけんたくん  
おじいさんの赤いつぼ 各200冊

### ハ 税の弁論大会への協賛

令和3年11月開催予定の大月税務署管内租税教育推進協議会主催の第35回中学生による税金弁論大会は新型コロナウイルスの影響により中止となりました。

### ニ 高校生の税に関する標語募集

将来の納税者である高校生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する標語」を募集し、入選者に対し表彰を行った。（第37回）

【実施結果】 対象校：吉田高校、ひばりが丘高校、富士学苑高校  
応募数：745点 入選作品：31点

【入選作品の掲出】 大月税務署、大月法人会館、富士急行線駅・路線バス、JR駅

### ホ 小学生の税に関する絵画募集

将来の納税者である小学生を対象に、税に関する意識を醸成するため「税に関する絵画」を募集し、入選者に対し表彰を行った。（第22回）

【実施結果】 対象校：大月市立大月東小学校 6年生  
応募総数：47点 入選作品：29点

【入選作品の掲出】 大月税務署 都留信用組合大月支店

なお、本年度は上記の絵画募集の他に、県内4単位会共催による「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、県内小学校42校から1,107点の作品が寄せられた。

当会での募集については、大月東小学校、禾生第一小学校、西桂小学校の児童計122名から応募があり、山梨県法人会連合会優秀賞、大月税務署長賞、大月法人会長賞、女性部会長賞ほか計33名に表彰状を授与した。

#### へ 租税教室の開催

上記ホの事業とあわせ、小学生を対象として税の使われ方を中心とした「租税教室」を開催した。

【実施内容】 実施年月日：令和3年6月29日

対 象 校：大月市立大月東小学校 6年生 48名

#### ト 税金クイズの実施

山中小学校校庭で開催された第18回大月法人会少年野球大会において、税務署担当官により少年野球チームの児童及びその保護者を対象として、税に関する講話及び税金クイズを実施。

【実施内容】 実施年月日：令和3年12月5日

参加チーム：南都留少年野球チーム 3チーム 50名（保護者等77名）

県内四法人会共催の第12回少年サッカー教室・税金教室において、県内少年サッカーチームの児童に対する税金クイズを実施。

【実施内容】 実施年月日：令和3年11月14日

参加チーム：県内少年サッカーチーム 10チーム 120名

#### チ 確定申告時期にあわせた広報

令和4年2月16日から3月15日の期間中計7日間、大月税務署管内地域を広報車で巡回し、確定申告期間の周知などの街頭広報を実施した。

#### リ 広報誌、ホームページによる広報

広報誌「かつら川」を計3回発行し、会員及び一般に配布することで、税・e-Taxに関する情報や地域に関する情報等の提供を行った。発行部数、配付先は以下のとおり。

発行年月	号数	発行部数	主な配付先
令和3年5月	178号	2,000部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
令和3年9月	179号	2,000部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
令和4年1月	180号	2,000部	会員、大月税務署、金融機関、税理士会、自治体等
合 計		6,000部	会員=5,000部、一般=1,000部

また、ホームページを活用して、事前に研修会・講演会等の開催及び行事予定等を案内すると共に、活動内容や広報誌「かつら川」WEB版を掲載するなど、情報提供を行った。

#### ヌ 企業の税務コンプライアンス向上のための取り組み

全法連が作成した「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を決算法人説明会、新設法人説明会、支部研修会等の参加者に配付・説明して企業での活用を依頼し、企業の税務コンプライアンス向上に取り組んだ。

### ③ 税制・税務に関する調査研究及び提言に関する事業

#### イ 全国大会等への参加

税制改正の要望など多数の法人会と意見交換を行うため、下記の大会へ参加した。

【計画大会等】 全国大会（岩手県） 令和3年10月7日 WEB開催

青年の集い（佐賀県） 令和3年11月26日 9名

女性フォーラム（新潟県） 令和3年11月16日 5名

#### ロ 税制改正に関する提言書の各機関等への提出

会員に対して税制改正に関するアンケートを実施し、その結果並びに意見・要望をもとに、単位会・県連・全法連が連携して策定した「令和4年度税制改正に関する提言書」を関係機関へ提出し税制改正要望を行った。

提言書の提出及び要望先機関は下記のとおりである。

【提言書提出・要望先】 大月税務署管内の12市町村長及び同議会議長

#### ハ 研究内容及び提言内容の広報

上記ロの税制改正に関する提言内容を広報誌「かつら川」第180号に掲載したほか、ホームページに掲載し一般に広く公表した。

### ④ 地域企業の健全な発展に資する事業

#### イ e-Tax 電子申告の普及、利用促進

青年部会のe-Tax推進協議会を継続し、年3回発行している広報誌「かつら川」及び大月法人会ホームページにe-Tax情報を掲載し、特にダイレクト納付、納税証明書オンライン請求等の利便性を始め、申告に関する各種手続きがインターネットを利用して電子的に手続きが行えるシステムを周知した。

### ⑤ 地域社会への貢献を目的とする事業

#### イ 福祉施設等への慰問

福祉施設等の入所者及び利用者の慰問は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、通常の慰問活動は自粛し、花とタオルを寄贈した。

慰問先等は下表のとおりである。

実施年月日	慰問施設名	内容	寄贈物品等
令和3年6月2日	富士吉田市内 「白樺荘」	花「サンパチェンス」 とタオルの寄贈	花120株 タオル30枚

#### ロ 地域社会福祉協議会への寄付

青年部会・女性部会共同で100千円を、富士吉田市社会福祉協議会に寄付した。

寄付日：令和3年12月15日

#### ハ 健康情報・地域情報の発信

広報誌「かつら川」及びホームページで、健康情報及び地域情報を発信した。

掲載内容は下表のとおりである。

掲載更新年月	健康情報	地域情報
令和3年5月	紙面の都合上休載	第48回神社めぐり 上野原市：鼓楽神社
令和3年9月	生紙面の都合上休載	第49回神社めぐり 富士河口湖町：貴船神社
令和4年1月	生活習慣病にはならない	第50回神社めぐり 西桂町：白山神社、厄神社

### ニ 講演会の開催

地元地域の活性化等のため、経済、経営、健康などをテーマに講演会、セミナーを実施した。実施状況は下表のとおりである。

講演開催日	講師	演題	参加人数
令和3年4月20日 青年部会特別研修会	G-word 代表 AIプロデューサー 杉山 貴思	「中小企業DX化 はじめの一步」	32名 (内、会員外2名)
令和3年5月19日 第10回定時総会 特別講演会	落語家 林家 たい平	『笑顔のもとに笑顔が集まる』	150名 (内、会員外13名)
令和3年6月22日 富士吉田支部主催 セミナー	新潟産業大学 准教授 蓮池 薫	『夢と絆』 ～北での24年間、そして今～	113名 (内、会員外23名)
令和3年8月5日 女性部会特別研修会	(株)ハマ商店 代表取締役 長濱 賢治	「怪しい取引、人物の見極め方」 ～元警察官が伝授する、詐欺に あわないための心得～	39名 (内、会員外2名)
令和3年9月29日 研修委員会主催 セミナー	ルッジフォース・パー トナズ 代表 藤原 敬行	「企業競争力アップにつながる SDGsの始め方」	34名 (内、会員外6名)
令和3年10月27日 河口湖東西支部主催 特別講演会	東京慈恵会医 科大学付属病 院 栄養管理士 赤石 定典	「 ” 免疫力を高める “健康と食” ～元気に仕事をするために～	89名 (内、会員外43名)
令和3年11月4日 研修委員会主催 セミナー	オフィス にしむら 代表 西村 秀幸	「トヨタ未来都市構想 静岡県 裾野市 ウーブンシティとは」	33名 (内、会員外5名)
令和3年12月2日 青年部会・女性部会 年末特別研修会	大月税務署 署長 林 英一	『大月税務署秘話』 ～税務行政の歴史をたどって～	67名 (内、会員外0名)
令和4年1月21日 創立70周年記念 新春特別講演会	元宮崎県知事 東国原 英夫	「今 求められる地方創生に ついて」	166名 (内、会員外12名)
令和4年3月24日 上野原・大月・都留 支部合同セミナー	気象予報士 天達 武史	「天気の人々がみた 異常気象 と気象災害への備え」	57名 (内、会員外14名)

#### ホ インターネットセミナーの配信

会員サービスの向上や公益事業のツールとして、インターネットによる経営情報の取得やセミナーの受講ができるネット配信サービスを提供した。(平成29年4月開始)

#### へ 少年野球教室

元プロ野球選手で野球解説者の野村弘樹氏を指導者に迎え野球教室を開催した。

【実施内容】 実施年月日：令和3年10月24日

実施場所名：吉田小学校校庭

参加チーム：富士吉田市内の少年野球団2チーム 選手40名

(2) 共益を目的とした事業

① 会員の福利厚生等に関する事業

イ 経営者大型保障制度の普及推進

○保障制度の実績等については下表のとおりである。

	会員数*	R3/12 末・加入社数	加入割合	前年同月加入割合
大月法人会	1,555 社	218 社	14.0%	14.4%

\*令和3年12月現在会員数である。

○新規企業推進状況は下表のとおりである。

新規目標	実績	達成率
9 社	3 社	33.3%

ロ 受託各社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○大同生命保険（令和3年12月末）経営者大型保障制度

	R3/12 末	R2/12 末	前年同月比	対前年比
新契保障額	874 百万円	445 百万円	429 百万円	196.4%

○A I G損害保険（令和3年12月末）ビジネスガード

	R3/12 末	R2/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	184 社	182 社	2 社	101.1%
保険証総額	56,022 千円	56,349 千円	-324 千円	99.4%

○アフラック（令和3年12月末）がん保険・医療保険・WAYS等制度

	R3/12 末	R2/12 末	前年同月比	対前年比
加入法人数	362 社	357 社	5 社	1.4%
加入件数	1,288 件	1,328 件	-40 件	-3.0%
保険証総額	127,860 千円	133,829 千円	-5,969 千円	-4.5%

② 会員相互の親睦・交流のための事業

イ 会員の状況

平成24年度、公益社団法人へ移行したことに伴い、従来の会員を「正会員」「賛助会員」及び「名誉会員」に区分した。会員の状況については下表のとおりである。

期首（令和3.4.1）			期中 入会	期中 退会	期末（令和4.3.31）				
稼働法人数	会員数	加入率			稼働法人数	会員数	加入率		
4,015	正	1,491	39.0%	8	22	4,039	正	1,477	38.4%
	賛	76		2	3		賛	75	
	名	0		0	0		名	0	
	計	1,567		10	25		計	1,552	

(注) 正…正会員、賛…賛助会員、名…名誉会員

## ロ 会員相互の交流会の状況

会員相互の交流を図るための、飲食を伴う親睦・交流会は新型コロナウイルス感染防止の観点から実施が叶わなかった。

【開催計画】 令和3年 5月19日 定時総会後の親睦会（中止）

令和3年12月 2日 部会合同年末特別研修会後の親睦会（中止）

令和4年 1月21日 創立70周年記念新春講演会後の親睦会（中止）

なお、各支部が総会・税務研修会終了後に開催する親睦会はアルコール類無しの食事会形式等により行った。

## ハ 部会員の状況

青年部、女性部の部会員の状況は下表のとおりである。

部会名	期首 (令和3.4.1)	期中入会	期中退会	期末 (令和4.3.31)
青年部会	158	1	6	153
女性部会	94	1	2	93

## 二 部会の活動状況

青年部会、女性部会の主な活動状況は下表のとおりである。

青年部会	女性部会
高校生の税に関する標語の募集	小学生の税に関する絵画の募集
少年野球大会・税金教室の実施	小学生に対する租税教室の実施
地域社会福祉協議会へ寄付	地域社会福祉協議会へ寄付
全国青年の集いへの参加	福祉施設入所者等への慰問活動の実施
親睦ゴルフ会及び特別研修会の実施	日帰り税務研修会の実施（1回変更開催）
大月税務署との意見交換会の開催	全国女性フォーラムへの参加
県連青連協合同研修会への参加	四単位会共催税に関する絵はがきコンクールの実施
四単位会共催バス教室・租税教室（中止）	県連女連協交流会への参加（中止）
四単位会共催かるた教室・税金クイズの実施	郡内おかあさんコーラス大会への参加（中止）
少年野球教室の開催	
環富士山4法人会交流会への参加（中止）	

## ホ 各支部の役員会・総会及び意見交換会等の開催状況

各支部の役員会等の開催状況は下表のとおりである。

支部名	年度末 会員数	役員会・総会の開催状況		意見交換会等の開催状況	
		年間開催回数	出席者数	年間開催回数	出席者数
丹波山・小菅	13	0	0	0	0
上野原	192	1	20	1	20
大月	200	1	17	1	17
都留	250	1	21	1	21
道志	29	0	0	0	0
西桂	29	1	4	1	4
富士吉田6支部	447	2	56	2	56
忍野	61	0	0	0	0

支 部 名	年度末 会員数	役員会・総会の開催状況		意見交換会等の開催状況	
		年間開催回数	出席者数	年間開催回数	出席者数
山中湖	89	0	0	0	0
河口湖東	160	2	7	2	7
河口湖西	78	2	23	2	23
その他	5	-	-	-	-

へ 理事会、委員会等の内部会議の実施状況

総会、理事会、委員会等の開催状況は下表のとおりである。

○総会及び理事会等

開催年月日	会 議 名	議 事 等
令和3年4月19日	監査会	令和2年度理事の職務執行状況及び財産の状況監査
令和3年4月22日	第1回正副会長会	令和3年度第1回理事会議事について 他
令和3年4月22日	第1回理事会	令和2年度事業報告及び収支決算報告承認の件 並びに監査報告の件 他
令和3年5月19日	第10回定時総会	令和2年度収支決算報告承認の件、及び監査報告 任期満了に伴う役員改選の件 他
令和3年5月19日	第2回理事会	会長、副会長、専務理事及び常任理事選定の件 顧問、相談役、理事相当、委員会委員推薦の件
令和3年10月20日	第2回正副会長会	令和3年度第3回理事会議事について 他
令和3年10月20日	第3回理事会	上期事業報告・会計報告の件、創立70周年記念事業の 件、代表理事・業務執行理事の職務執行状況報告 他
令和4年1月6日	第3回正副会長会	税務署長新年挨拶訪問実施 創立70周年記念新春講演会・賀詞交歓会開催の件 全法連・県連功労者表彰候補者申請の件 他
令和4年3月23日	第4回正副会長会	令和3年度第4回理事会の議事について 他
令和4年3月23日	第4回理事会	令和4年度事業計画案及び収支予算案承認の件、全法 連・県連功労者表彰候補者申請の件、第11回定時総会 開催の件、職員就業規則改正の件、代表理事・業務執 行理事の職務執行状況報告 他

○委員会

委員会名	開催回数	委員会名	開催回数	委員会名	開催回数
総務委員会	2回	厚生委員会	1回	広報委員会	3回
組織委員会	1回	税制委員会	1回	研修委員会	1回
70周年実行委員会	2回	正副研修委員長会	2回		

ト 県連及び他団体との協議等の状況

県連及び他団体等との会議、行事への参加状況は下表のとおりである。



会議・行事名	開催回数	出席者数	備 考
県連役員会等	8回	延50名	定時総会、正副会長会、理事会、新春講演会
県連委員会	6回	延14名	総務・税制・研修・広報・組織・厚生委員会
女連協議会	3回	延5名	税に関する絵ハガキコンクール表彰式 他
青連協議会	1回	1名	経営セミナー、青年の集い山梨、意見交換会 他
関係民間団体長会	5回	延10名	税を考える週間、納税表彰式、確定申告CM 他
国税局と意見交換会	1回	5名	東京国税局幹部との意見交換会
県連専務理事事務局長会	2回	延2名	全国県連専務理事会議報告について 他
県連事務局職員研修会	1回	3名	公益法人会計とPCAシステムについて
全法連委員会等	4回	延4名	広報委員会2、税制委員会1、事務局セミナー1
租税教育推進協議会			新型コロナウイルスの影響により書面決議

### 令和3年度事業報告の附属明細書

#### 事業報告書の附属明細について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「補足する重要な事項」がありませんので、作成していません。